

平成20年度 川崎市特別養護老人ホームすみよしの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 セイワ (川崎市高津区末長276番地3)
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	ア 特別養護老人ホーム事業 定員:84人 イ 短期入所生活事業 定員:16人 ウ 通所介護事業 定員:30人/日 エ 居宅介護支援事業 オ 老人介護支援センター(地域包括支援センターの業務の一部として実施)

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	20年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持・管理に関する業務	<p>建物、設備各種の管理業務を専門業者へ委託しているが、十分な連携並びに委託業務の管理・監督を行い、適切な建物、設備の維持・管理に努めた。また、夜間警備員においても専門業者へ委託し、防災訓練等を合同実施し緊急時への対策に努めた。</p> <p>特に、今年度は通所介護車両の買い替え、トイレ間仕切りの改善、厨房床の改修などを行い、利用者の安全で快適な環境整備に努めた。</p> <p>【委託業務の内容】 施設設備巡回管理業務、設備定期保守業務、夜間警備員業務、給食業務、清掃業務、洗濯業務、害虫駆除業務、一般廃棄物処理業務 ほか</p>	<p>利用環境を保障するため、外部委託等により、施設・設備の維持管理に適正に努めていることが評価できる。また、積極的に設備の改修を行うなど、環境整備にも努めていることが評価できる。</p> <p>施設も15年を経過し、今後は、設備面等において不具合が発生していくことが十分に考えられる。そのため、効率的かつ効果的な施設・設備の管理を行うことで、不具合の発生を最小限に抑え、また実際に不具合が発生した場合には、迅速に対応するよう指導していく。</p>
② 介護サービス提供への取組み	<p>個別のケアプラン作成や個別に重点を置いたケアのあり方を検討するほか、職員全体で統一した対応がとれるよう記録等の整備を行うなど、利用者の立場に立った信頼と安心のあるサービスの提供に努めた。</p> <p>また、人権擁護における身体拘束については、全廃を維持した。</p> <p>食事については、季節感豊かな食事や行事食など、生活の意欲や楽しみにつながるように提供した。</p> <p>入居者の健康管理に努め、定期健康診断や日常の健康チェック及び嘱託医の診察など、個々の健康状態の把握に努めた。感染症対策委員会を定期的に行い、衛生管理、感染症対策に努めた。</p>	<p>利用者の処遇向上に対し、利用者の立場に立った信頼と安心のあるサービス提供に取り組んでいることが評価できる。</p> <p>今後においても、より一層利用者個々の状況に応じた対応やサービス向上に向けた取り組みを行うよう指導していく。</p>
③ 利用者の安全管理	<p>事故発生時の連絡体制や対応手順を明確にし、実際に事故が発生した場合は、緊急時対応マニュアルに従い、利用者の生命、安全の確保を第一に、状況に応じた応急処置や家族・各機関への連絡を迅速かつ適切に行った。</p> <p>また、事故防止委員会を開催して、個々の利用者の事故リスクを職員間で共有したり、ヒヤリハット報告を活用したりするなどして、介護事故を予防する取組みを行った。</p> <p>誤薬防止について対応方法を検討し、服薬マニュアルを作成した。</p> <p>災害発生時に備え、地元消防署との連携の下、通報訓練、夜間防災訓練、震災訓練、消火訓練を行い、防災意識の維持と高揚を図った。</p>	<p>職員の意見等を積極的に取り入れるなど、安全管理について十分に取り組んでいることが大変評価できる。</p> <p>今後においても、事故の発生防止に努めるとともに、実際に事故が発生した場合には、迅速に行動ができるよう常日頃から、安全管理に対して意識を継続していくよう指導していく。</p>

評価項目	20年度管理運営の状況	評価及び指導																																																																																
④ 職員教育、研修の状況	<p>年間を通して、施設内研修や施設外研修及び研究会へ積極的に参加し、専門的な知識・技術の習得に努めた。</p> <p>【主な内部研修】 「緊急時の対応について」 「認知症ケアについて」</p> <p>【主な外部研修】 「かながわ高齢者福祉研究大会」 「介護予防支援指導者研修」</p>	<p>職員の質の向上のために、研修を数多く行っているとともに、職員自らが考えることに重きを置いていることが大変評価できる。</p> <p>今後においても、職員の知識向上への取り組みが施設等の運営に不可欠であることから、積極的に研修を行うなど、職員の教育に力を入れるよう指導していく。</p>																																																																																
(2) 事業実績																																																																																		
① 利用状況について	<p>ア 特別養護老人ホーム 入所定員:84人</p> <p>介護度別利用者数(平成21年3月末現在)</p> <table border="1"> <tr> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> </tr> <tr> <td>3人</td> <td>6人</td> <td>14人</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30人</td> <td>0人</td> <td>82人</td> <td></td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 97.6% (平成21年3月末現在)</p> <p>イ 短期入所事業 入所定員:16人</p> <p>年間延べ利用者数 5,706人</p> <p>月別延べ利用者数</p> <table border="1"> <tr> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>511人</td> <td>510人</td> <td>495人</td> <td>521人</td> <td>521人</td> <td>475人</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>519人</td> <td>502人</td> <td>481人</td> <td>299人</td> <td>435人</td> <td>437人</td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 97.7%</p> <p>ウ 通所介護事業 通所定員:30人</p> <p>年間延べ利用者数 8,028人</p> <p>月別延べ利用者数</p> <table border="1"> <tr> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>658人</td> <td>704人</td> <td>652人</td> <td>705人</td> <td>658人</td> <td>681人</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>704人</td> <td>656人</td> <td>666人</td> <td>619人</td> <td>625人</td> <td>700人</td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 88.5%</p> <p>エ 居宅介護支援事業</p> <p>介護度別給付管理者数(平成21年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> </tr> <tr> <td>15人</td> <td>7人</td> <td>6人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2人</td> <td>0人</td> <td>35人</td> <td></td> </tr> </table> <p>オ 老人介護支援センター(地域包括支援センター)</p> <p>老人介護支援センターは、地域の老人の福祉に関する相談援助や市町村等との連絡調整、その他必要な援助を行うもので、従前は在宅介護支援センターとして活動していた。地域の相談支援窓口となることから指定管理者の業務の範囲としているものだが、平成18年4月からは、制度改正によって新たに創設された地域包括支援センターの業務の</p>	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	3人	6人	14人	29人	要介護5	その他	合計		30人	0人	82人		4月	5月	6月	7月	8月	9月	511人	510人	495人	521人	521人	475人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	519人	502人	481人	299人	435人	437人	4月	5月	6月	7月	8月	9月	658人	704人	652人	705人	658人	681人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	704人	656人	666人	619人	625人	700人	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	15人	7人	6人	5人	要介護5	その他	合計		2人	0人	35人		<p>良好な稼働率を維持していることが評価できる。</p> <p>今後においても、この状況を維持していくよう指導していく。</p> <p>老人介護支援センターは、別途委託をしている地域包括支援センターの業務の一部として実施されているものであるが、地域住民の直接的な相談支援窓口となることから、利用者本位に立った運営をしていくとともに、更なる充実を図ることを指導していく。</p>
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																																																															
3人	6人	14人	29人																																																																															
要介護5	その他	合計																																																																																
30人	0人	82人																																																																																
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																													
511人	510人	495人	521人	521人	475人																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																													
519人	502人	481人	299人	435人	437人																																																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																													
658人	704人	652人	705人	658人	681人																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																													
704人	656人	666人	619人	625人	700人																																																																													
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																																																															
15人	7人	6人	5人																																																																															
要介護5	その他	合計																																																																																
2人	0人	35人																																																																																

評価項目	20年度管理運営の状況	評価及び指導																														
	一部として、別途委託事業にて実施している。																															
② 行事の実施状況	年間を通じて数多くの行事や各種クラブ活動を行った。 【主な行事】 納涼祭、運動会、ビアガーデン、秋刀魚焼き会、クリスマス会、初詣、お花見など 【主なクラブ活動】 書道クラブ、生け花クラブ、民謡クラブなど	季節感のある行事や多様なクラブ活動を実施していることで利用者の生きがいがづくりに努めていることが評価できる。 今後においても、利用者の意見を反映する等、季節感のある行事を実施するよう指導していく。																														
(3) 収支状況																																
① 収支状況について	<p>ア 収入の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>314,834,920</td> <td>63,828,976</td> <td>63,771,969</td> <td>4,820,774</td> <td>447,256,639</td> </tr> </tbody> </table> <p>収入については、主に介護保険制度による介護報酬と利用者負担金を指定管理者の利用料金収入として収受した。 地域包括支援センターについては、指定管理者に対する委託事業ではないことから、ここでは計上していない。</p> <p>イ 支出の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>313,901,654</td> <td>64,109,040</td> <td>63,041,118</td> <td>5,393,804</td> <td>446,445,616</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業運営に必要な人件費・事務費・事業費として支出された。</p> <p>ウ 決算(収支差引)の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>933,266</td> <td>-280,064</td> <td>730,851</td> <td>-573,030</td> <td>811,023</td> </tr> </tbody> </table> <p>短期入所事業及び居宅介護支援事業については、支出額が収入額を上回る結果となった。</p>	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	314,834,920	63,828,976	63,771,969	4,820,774	447,256,639	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	313,901,654	64,109,040	63,041,118	5,393,804	446,445,616	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	933,266	-280,064	730,851	-573,030	811,023	短期入所事業及び居宅介護支援事業において、支出が収入を上回る結果となつてはいるが、その他の事業は収入が上回っている。 全体額としても、収入額が支出額を上回っている状況である。 短期入所事業及び居宅介護支援事業については、介護報酬の改定に伴い単価が下がったことや職員諸手当支払い等の要因があり、運営面において厳しい状況ではあったが、収支の改善に取り組み、安定した事業運営が図れるように、今後も指導していく。
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																												
314,834,920	63,828,976	63,771,969	4,820,774	447,256,639																												
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																												
313,901,654	64,109,040	63,041,118	5,393,804	446,445,616																												
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																												
933,266	-280,064	730,851	-573,030	811,023																												
(4) その他																																
① 利用者からの意見・要望・苦情等への対応	施設内に苦情相談の案内を掲示し、利用者・家族等に周知を図り、相談しやすい環境の整備に努めた。 また、苦情に至らない相談や要望等に対しても積極的に耳を傾け、きめ細かい適切な対応を行い、利用者と職員が直接意見交換を行う生活会議を定期的で開催するとともに、家族懇談会を年1回開催し、家族との連携強化にも努めた。 (例) 短期入所利用者の転落事故の際の対応について、連絡が遅い、対応が良くなかったとの苦情。 ⇒事故防止の為に今後は昼対応とし、異変時には即座に家族に連絡を入れ協議する旨を家族と話し合い、理解をいただいた。	受けた意見・要望・苦情に対しては、真摯に受け止めるとともに、今後の対策等も検討していることが評価できる。今後においても利用者からの意見・要望・苦情等に対応し、サービスの向上に向け、適正な対応ができるように指導していく。																														
② 個人情報の保護	施設が保有する個人情報については、予め利用者からの同意を前提としたうえで、適正かつ慎重な取扱いに努めた。 また、管理体制及び管理のルールを明確にし、従事する全職員に周知徹底することにより、個人情報の保護を図った。	個人情報の取扱いについては、施設全体での共通認識を図ることは非常に重要である。また、同意書の徴収等を行うなど、個人情報の保護に向けた取組みは大変評価できる。 今後においても、個人情報の保護を徹底するよう指導していく。																														

評価項目	20年度管理運営の状況	評価及び指導
------	-------------	--------

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

建物や設備の改修を積極的に行い、施設の維持・管理が適正に行われていることは大変評価できる。
各事業の利用状況も良く、サービス内容の見直しや質の向上を積極的に図る等の取組み、並びに研修回数を多く設けるなど、職員教育に力をいれており、評価できる点が多い。全体的に良好な管理運営がなされていると評価できる。

4 平成21年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

今後も高い水準のサービス提供を維持することに努めるとともに、より一層のサービスの質の向上に向けて、積極的に取り組むよう指導していく。
また、施設も16年目となり、老朽化が進み設備関係等の不具合が発生することが予想されるため、迅速に対応ができるように、適正な施設の維持・管理に努めていくよう指導していく。